

たまごっちプラスシリーズの第3弾

ちょう  
**超じんせーエンジョイ! たまごっちプラス」**  
**11月23日発売**

今度のたまごっちは色々な「じんせーをエンジョイ!」パソコンとの連動遊びも可能に

(株) バ ン ダ イ

本社：台東区駒形1-4-8

社長：上野和典、資本金246億円

(株)バンダイは、たまごっちプラスシリーズの第3弾『<sup>ちょう</sup>超じんせーエンジョイ! たまごっちプラス』(6色/各2,940円・税込)を2005年11月23日に発売します。

8年ぶりに復活した「たまごっち」は、2004年3月に「かえってきた! たまごっちプラス」(2,079円・税込)を、2004年11月に「祝ケータイかいつー! たまごっちプラス」(2,625円・税込)を発売。2005年9月末までに全世界でのシリーズ累計販売数が1,400万個を突破する人気シリーズ商品となっています。

今回発売する第3弾『超じんせーエンジョイ! たまごっちプラス』は、たまごっちの進路が選択できる「人生」の要素を付加したほか、専用ウェブサイトでの連動遊びもできるようになりました。

バンダイではこの「超じんせーエンジョイ! たまごっちプラス」を2006年3月末までに国内で200万個販売する計画です。



写真：「超じんせーエンジョイ! たまごっちプラス」

## たまごっちたちに様々な人生が！パソコンとの連動遊びで世界観を更に拡大

『超じんせーエンジョイ！たまごっちプラス』（以下、エンたま）では、これまでのご飯をあげる、トイレの世話をする、結婚して2世を誕生させるといった「育成遊び」の楽しさはそのままに、たまごっちが進学したり就職したりする＜人生＞の要素を加えました。また、これまでに大変好評を頂いている「通信遊び」を更に進化させ、たまごっち同士・携帯電話はもちろん、パソコンやデータカードダス（データカードダスは来春導入予定です）と連動した遊びも可能になります。

### 今度のたまごっちは「じんせーエンジョイ！」。進路が選べます

エンたまには「たまごっち幼稚園」「たまごっちスクール」など、たまごっちが通う学校や、「学校の先生」「医者」「デザイナー」「警察官」など20種類の就職先があり、自分の好みの進路を選択することができます。ただし、どんな人生になるかは、たまごっちが生まれながらに持っている特性や、今回新たに導入された『ガッツポイント』によって変わります。『ガッツポイント』には「かしこさ」「オシャレさ」「やさしさ」の3種類があり、なりたい職業に必要な『ガッツポイント』を上げていかなければなりません。このポイントはゲームなどによってアップさせることができます。

### 通信遊びが更に進化。パソコンやデータカードダス（ ）との連動も実現

これまでのシリーズで大変好評を頂いているたまごっち同士による赤外線通信はもちろん、エンたまでは専用ウェブサイトと連動した遊びも楽しめます。パソコンで専用サイト『たまごっちタウン』（<http://e-tamago.com> サイトは11/23オープンです）へアクセスし、たまごっち本体に表示されるログインナンバーを入力すると、自分の育てているたまごっちが『たまごっちタウン』へ遊びに行きます。この『たまごっちタウン』には食べ物などのアイテムが購入できる「スーパーマーケット」、たまごっち星で暮らす親に会える「親の家」、旅行センター、ごっち大王の城、各種ゲームが楽しめる「ゲームセンター」、たまごっち幼稚園、「たまごっちスクール」、会社など全部で8つのスポットがあり、全て無料で楽しめます。サイトでは毎月更新するメニューを用意するなど、順次新しい遊びを追加していく予定です。



『たまごっちタウン』イメージ画像



画面は開発中のものです。（11/23オープン）

更に来春には、デジタルデータとカードを融合したマシン『データカードダス』（ ）との通信遊びも導入予定で、遊びのフィールドを更に拡大していきます。

なお、前作で好評を頂いた携帯電話と連動した遊びも引き続きお楽しみ頂けるほか、100種類以上のアイテムを取り揃えパワーアップした「でかたまごっち」(有償販促物)も、これまで同様全国の玩具店など約3,000ヶ所に導入予定です。

データカードダスとは？

バンダイがグループ会社の株式会社バンプレストとの共同事業として2005年3月から展開している、デジタルデータとカードを融合したマシン(筐体)。第1弾の「ドラゴンボールZ」は、これまでに設置台数が3,500台を突破。小学生男児を中心に人気となっています。シリーズ第2弾の「NARUTO -ナルト-」も10月下旬より稼働予定です。

### 他にもこんなに新しい！

エンたまでは、新たに画面のお世話マークに「ポスト」が追加され、毎日お手紙やニュースなどが届けられます。また、買い物をした食べ物(食材)を調理することもできるなど、これまでにはなかった新しい機能・イベントが他にも多数盛り込まれています。

### 全世界で愛される「たまごっちプラスシリーズ」

1996年に発売され、全世界で4,000万個の販売を記録した初代「たまごっち」から8年ぶりに復活した「たまごっちプラスシリーズ」は、赤外線通信機能を使用したコミュニケーション要素が小学生女兒を中心に人気を博し、これまでに全世界で1,400万個を販売しています(海外では現在、欧州・アジア・北米など44カ国・地域で展開中)。国内では、カプセル玩具、ゲームソフト、玩具菓子、日用雑貨、プライズ景品、文房具などさまざまなキャラクター商品の展開も行っています。

バンダイでは今後もこの「たまごっちプラスシリーズ」の世界観を大切にしながら、世界中の人々に末永く愛していただけるような商品・キャラクターに育てていく予定です。



(写真上段) 第1弾 2004年3月20日発売  
赤外線通信機能を搭載した  
かえってきた!たまごっちプラス」¥2,079円(税込)



(写真下段) 第2弾 2004年11月23日発売  
携帯電話との通信も可能になった  
祝ケータイかいソー!たまごっちプラス」¥2,625円(税込)



## [商品概要]

商品名 : 「超じんせーエンジョイ! たまごっちプラス」  
価格 : 各 2,940円・税込  
発売日 : 2005年11月23日  
種類 : 6色 ( ビーズほわいと、ビーズれっど、フリルぴんく、  
ガッツぶるー、ガッツいえろー、た・ねいびー )  
販売ルート : 玩具店、百貨店・量販店などの玩具売場、雑貨店ほか  
本体サイズ : H65×W50×D18mm、37g ( 電池含む )  
電池 : コイン電池×1個 ( CR2032 )

「たまごっちプラスシリーズ」は、(株)バンダイと(株)ウィズの共同企画・開発商品です。

バンダイ ホームページURL : <http://www.bandai.co.jp/bandai.html>

たまごっちホームページURL : <http://tamagotch.channel.or.jp/>